



次世代林業基盤づくり事業

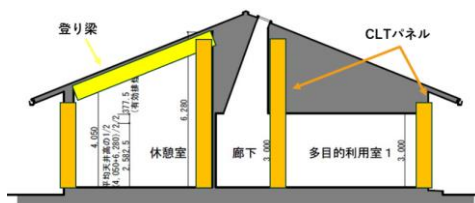
愛知県 森林公園案内所

尾張旭市大字新居5182-1

構造／木造平屋建て 延床面積／327.25㎡
竣工／2019年3月
木材使用量／121 ㎡

(うち あいち認証材118 ㎡)

施主／愛知県
設計／株式会社丹羽英二建築事務所
施工／株式会社前田工務店
2018年度次世代林業基盤づくり事業活用施設



CLTを取り入れた木造平屋建の案内所

構造材や仕上げ材にあいち認証材を、屋根に三州瓦を用いるなど、愛知県内で生産される建築材料を積極的に取り入れ、森林公園に相応しく環境に配慮している。

県内の公共建築物で初めて、木質系材料の新技术であるCLTを構造の一部に利用し、120mm 角の木材を5本束ねた重ね梁を登り梁として採用し、広々とした空間を構成するなど、木造建築の新しいあり方を提案している。

ほぼ無節のラミナを使用した CLT 壁を現しで利用することで、構造材がそのまま仕上げ材となるデザインとしている。